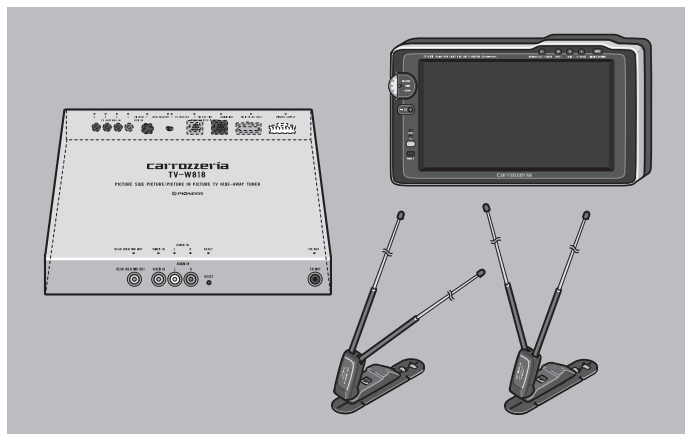


# TV-W818

# 取付説明書



エコマーク認定の再生紙を使用しています。

**パイオニア株式会社**

〒153-8654 東京都目黒区目黒1丁目4番1号

© パイオニア株式会社 1998

< 98A00F0R01 > < CRA2509-A >

車への取り付けは、必ずこの取付説明書と別冊の「安全上のご注意」に従って正しく行ってください。指定以外の取り付け方や指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となる場合があります。この場合は、当社では一切の責任を負いかねます。

販売店様へ

接続、取り付け作業が完了しましたら、この取付説明書はお客様へお渡しください。

## 作業の進めかた

### ① はじめに

接続・取り付け部品を  
確認する ——— 2ページ  
製品の配置を考える ——— 3ページ

### ② 接続する

接続の前に知ってほしいこと ——— 4ページ  
システム全体を接続する ——— 6ページ

### ③ 取り付ける

取り付けの前に  
知ってほしいこと ——— 11ページ  
それぞれのユニットを  
取り付ける ——— 12ページ

### ④ 接続・取り付けが終わったら

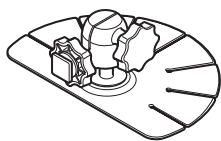
正しく動作するか確認する ——— 24ページ

# 接続・取り付け部品を確認する

## TV モニター関係



① TVモニター × 1



② モニター取付金具 × 1



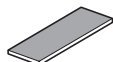
③ スペース × 2

④ タッピングネジ  
(3 × 12 mm) × 4

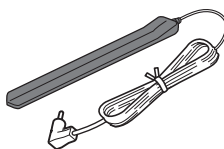
## TV チューナー関係



⑤ TVチューナー × 1

⑥ マジックテープ  
(やわらかい方) × 2⑦ マジックテープ  
(かたい方) × 2⑧ 座付きネジ  
(4 × 8 mm) × 4

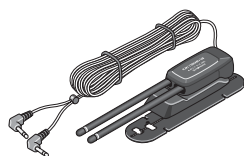
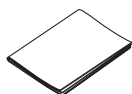
## 送信用アンテナ関係



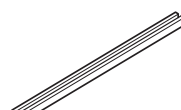
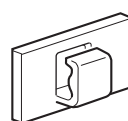
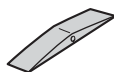
⑨ 送信用アンテナ × 1

⑩ 両面テープ (小)  
× 2

## TV アンテナ関係

⑪ TVアンテナ  
右用・左用 各1⑫ ガラスクリー  
ナー剤 × 1

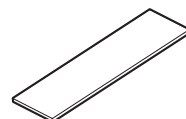
⑬ クロス × 1

⑭ コードレール  
× 4⑮ クランパー  
× 6

⑯ 防水パッド × 2

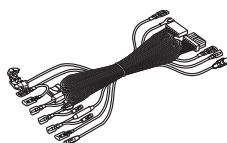


⑰ 両面テープ (大) × 2



⑱ 透明シート × 2

## コード関係



⑲ 集中電源コード × 1



⑳ 20ピンRGBケーブル × 1

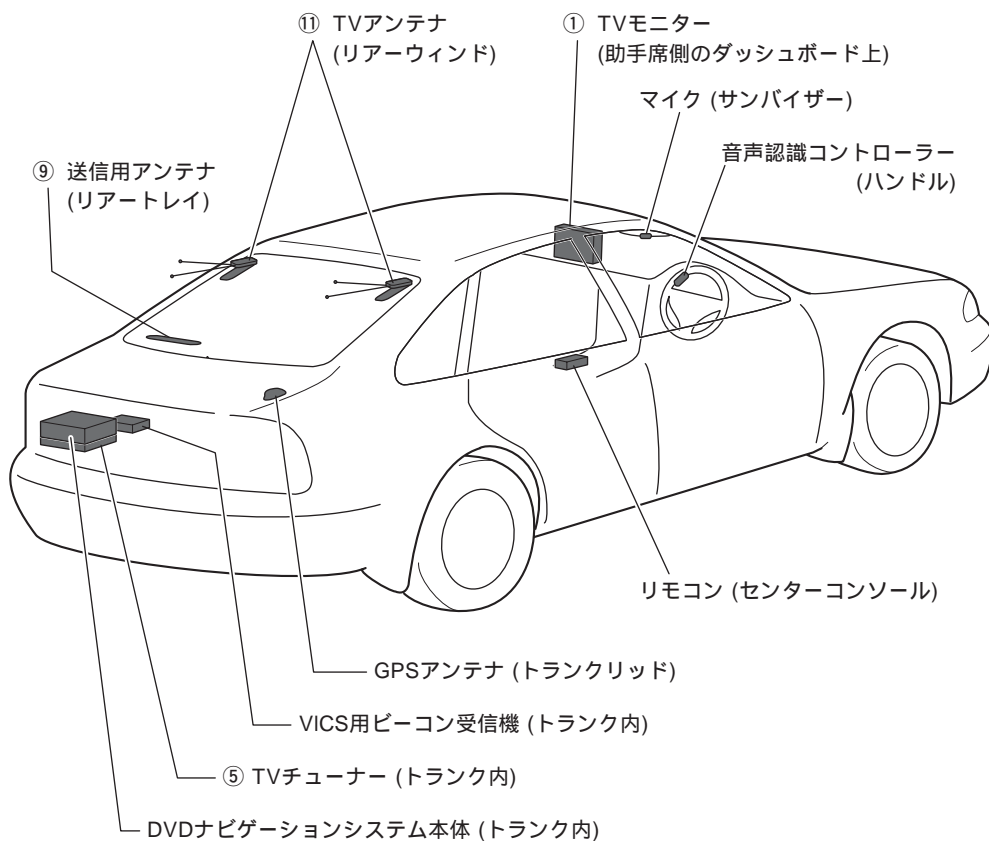


㉑ 専用バスケーブル × 1

# 配置例

下図は、DVDナビゲーションシステムなどの別売製品を組み合わせたときのシステム全体の配置例です。(数字が付いている製品が本機の構成です。)

実際は、組み合わせた製品と、ご自分のお車に合わせて、製品を配置してください。



## メモ

配置場所によっては、別売の延長ケーブルや取付キットが必要になることがあります。

# 接続の前に知ってほしいこと

## 接続上のご注意

赤リード線(アクセサリ電源)は、常にバッテリーから電源が供給される電源回路には接続しないでください。接続すると車のバッテリーが消耗してしまいます。

青/黄リード線(パーキングブレーキスイッチ)は、必ずパーキングブレーキスイッチの電源側に接続してください。接続しないと一部の機能が使用できなくなります。

付属の電源コードは、DVDナビゲーションシステム「AVIC-D919」、「AVIC-D717」の電源が同時にとれる集中電源コードです。DVDナビゲーションシステムと組み合わせない場合は、以下のリード線やコネクタはどこにも接続しないでください。(端子やコネクタが、車の金属部に触れないようにしてください。ショートしてしまいます。)

- \* 車速信号入力(ピンク)リード線
- \* バック信号入力(紫)リード線
- \* オートアンテナリモートコントロール(青)リード線
- \* ビーコンコントロール(青)リード線
- \* オーバーレイディスクプレーヤー用(橙)リード線
- \* ミュート(黄/黒)リード線
- \* GPSナビゲーションシステム用コネクタ

## 接続のポイント

DVDナビゲーションシステム「AVIC-D919」または「AVIC-D717」と組み合わせる場合は「AVIC-D919」および「AVIC-D717」の『取付説明書』に、本機と組み合わせる場合の接続図が記載されています。それぞれの『取付説明書』を参照して、正しく接続してください。

### ノイズ防止のために

TVアンテナのアンテナコードは、20ピンRGBケーブルや電源リード線と束ねたり、重ねたり、交差させたりしないでください。

### 電源配線キットを別売しています

システム全体の消費電流が大きくなる場合は、バッテリーから直接電源をとることをおすすめします。当社では、電源配線キット「RD-221」を別売していますので、販売店にご相談ください。

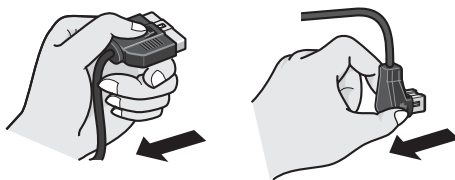
### 専用バスおよび20ピンRGBの接続について

専用バスおよび20ピンRGBの端子とケーブルは、同じ色同士を接続してください。(コネクタの接続部分が色分けされています。) 違う色のコネクタを接続すると、正常に動作しないことがあります。

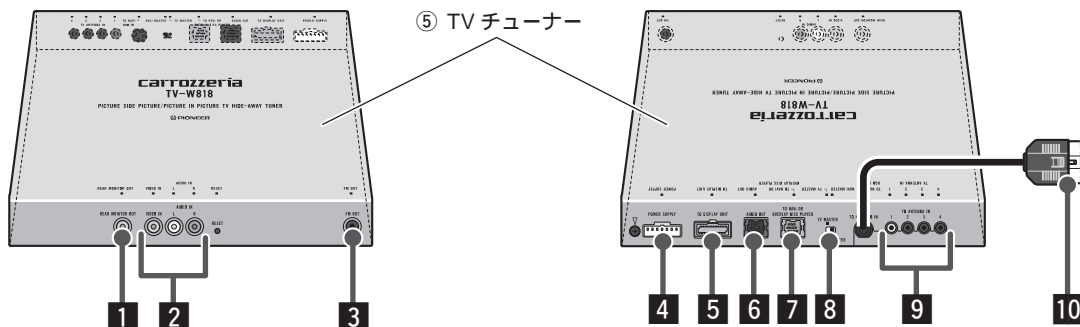
## コネクタの着脱のしかた

コネクタは、“カチッ”と音がするまで押し込んで、確実に接続してください。

コネクタを外すときは、図のようにコネクタ部分を持って引っ張ってください。コードを引っ張るとコードが抜けてしまうことがあります。



# 接続端子のなまえと働き



## 1 RCA リアモニター出力 (黄)

リアモニター(後部座席専用モニター)用の映像信号が出力されます。後部座席に設置するモニターの映像入力端子と接続してください。それ以外は何も接続しないでください。

この端子に接続したモニターは、運転者が走行中に映像を見ることができる位置には、絶対に設置しないでください。

## 2 RCA ビデオ入力 (黄)

RCA オーディオ入力 (白・赤)  
8 mm ビデオやポータブルビデオなどを接続することができます。  
また、20ピンRGB出力のないナビゲーションシステムと組み合わせるときは、ここに接続します。

## 3 送信用アンテナ接続端子

付属の送信用アンテナを接続します。

## 4 電源

付属の電源コードのTVチューナー用のコネクターを接続して、車のバッテリーから電源をもらいます。

## 5 TVモニター接続端子 (青)

付属のTVモニターを接続します。

## 6 専用バスオーディオ出力 (黒)

本機の音声信号が出力されます。パイオニア製のIP-BUS入力付きのカーステレオをお使いの場合、カーステレオのIP-BUS入力(青)と接続してください。カーステレオのAUX(外部機器)の設定をONにして、ソースをAUXにすると、本機の音声をカーステレオのスピーカーで聞くことができます。

## 7 専用バス入力 (青)

DVDナビゲーションシステム「AVIC-D919」、「AVIC-D717」またはオーバレイディスクプレーヤー「CDX-R101」の専用バス出力(黒)と接続します。

## 8 システム切り換えスイッチ

DVDナビゲーションシステム「AVIC-D919」「AVIC-D717」と組み合わせる場合はNAVI MASTER側に、組み合わせない場合はTV MASTER側にします。ボールペンの先などで、スイッチを切り換えてください。



## 9 TVアンテナ接続端子1～4

付属のTVアンテナを接続します。

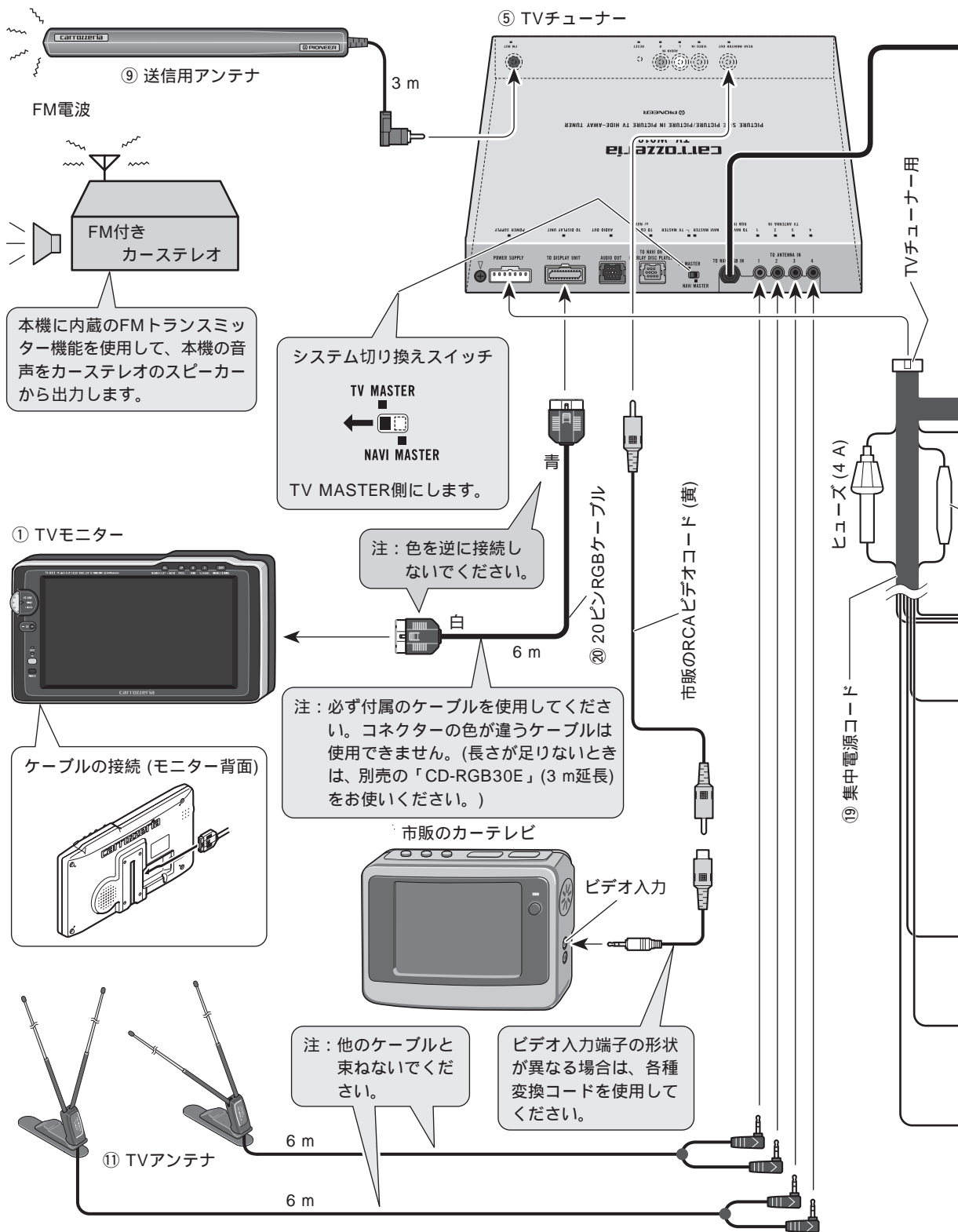
端子1(緑色の端子)に接続したアンテナが優先されます。端子1には、必ずアンテナを接続してください。

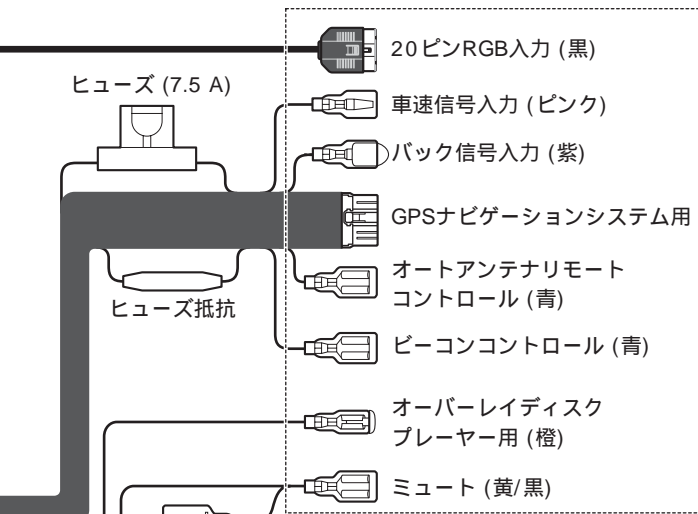
## 10 20ピンRGB入力 (黒)

パイオニア製の20ピンRGB出力付きのDVDナビゲーションシステムと組み合わせるときに使用します。

# 基本システムの接続

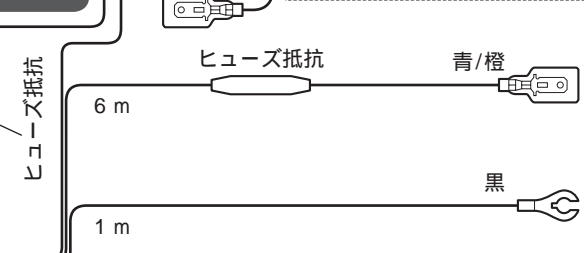
-- 詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください --





DVDナビゲーションシステム「AVIC-D919」、「AVIC-D717」に使用します。  
(このシステムの場合は使用しません。)

注：DVDナビゲーションシステムと組み合わせない場合はどこにも接続しないでください。  
(端子やコネクタが車の金属部に触れないようにしてください。ショートしてしまいます。)

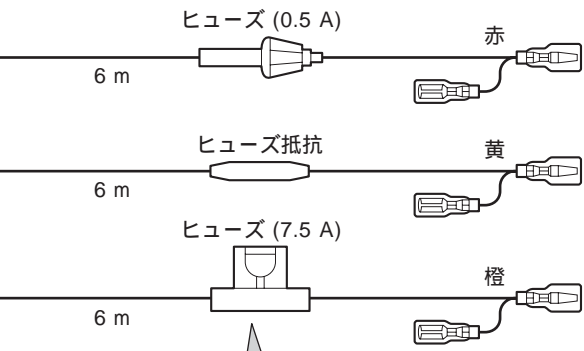
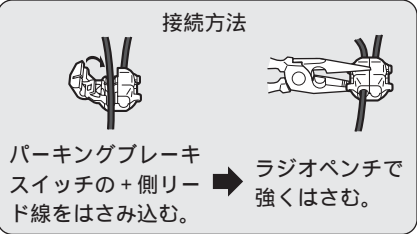
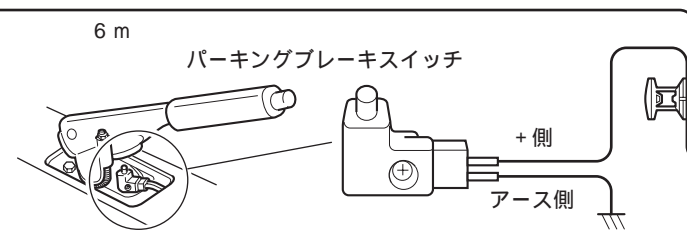


拡張ユニット用モニターコントロール入力  
ナビゲーションシステムを本機のRCAビデオ入力(黄)に接続する  
場合に、ナビゲーションシステムの青/赤リード線(モニターコン  
トロール出力)に接続してください。それ以外は何も接続しない  
てください。

アース  
車のボディの金属部に確実に接続してください。

パーキングブレーキスイッチの位置は、車種によって  
異なります。  
詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

パーキングブレーキスイッチ  
車が停車していることを確認するために使用します。必ずパー  
キングブレーキスイッチの+側リード線に接続してください。



アクセサリ電源  
車のエンジンスイッチをACCの位置にしたときに、電源が供給さ  
れる電源回路に接続してください。

イルミ電源  
車のライトをONにしたときに、電源が供給される電源回路(時計  
の照明回路やスモールランプ回路など)に接続してください。

+バッテリー電源  
車のエンジンスイッチのON/OFFに関係なく、常にバッテリーから  
電源が供給される電源回路に接続してください。

注：ヒューズを交換するときは、必ず同じ  
容量のヒューズと交換してください。

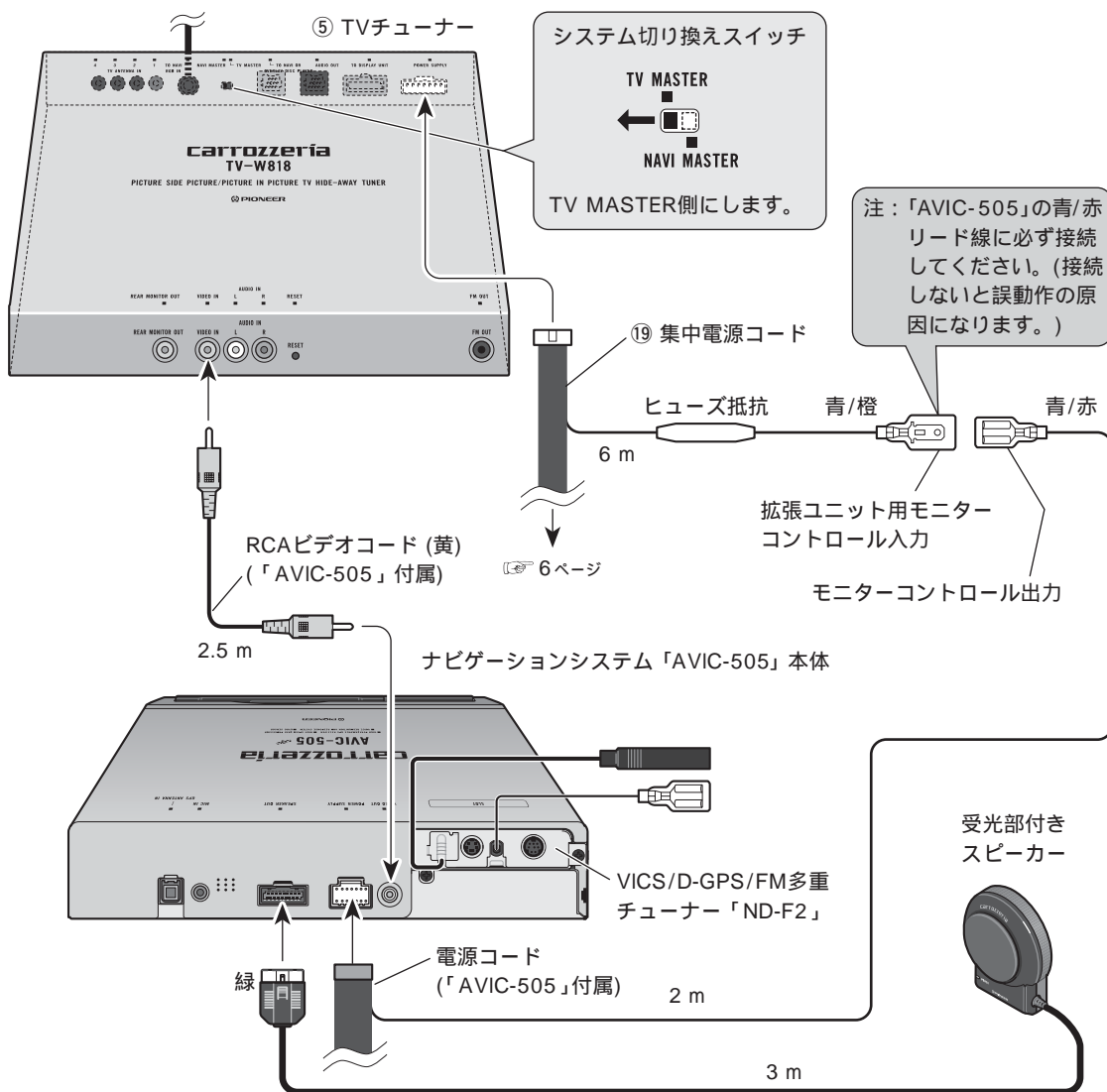
注：赤、黄、橙リード線は車のヒューズユニ  
ットを通した後の端子に接続してください。

# ナビゲーションシステムの接続

DVDナビゲーションシステム「AVIC-D919」または「AVIC-D717」と組み合わせる場合は「AVIC-D919」および「AVIC-D717」の『取付説明書』に、本機と組み合わせる場合の接続図が記載されています。それぞれの『取付説明書』を参照して、正しく接続してください。

## ナビゲーションシステム「AVIC-505」と組み合わせる場合

DVDナビゲーションシステム以外のナビゲーションシステムと組み合わせるときは、RCAビデオ/オーディオ入力にナビゲーションシステムを接続します。  
(この場合、ナビゲーションはビデオとして扱われます。)



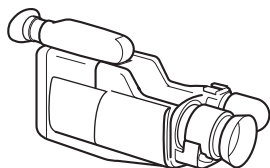




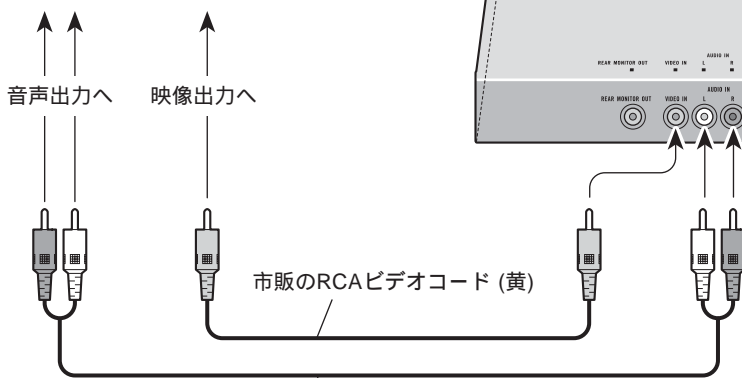
# ビデオの接続

8 mm ビデオやポータブルビデオを接続すると、その映像や音声を楽しむことができます。

8 mm ビデオやポータブルビデオ



音声出力へ  
映像出力へ



市販のRCAビデオコード (黄)

市販のRCAオーディオコード (白・赤)

⑤ TVチューナー



## メモ

接続するビデオの端子の形状に合わせて、各種変換コードをお使いください。

ビデオを接続するときは、本機およびビデオの電源をOFFにしてから接続してください。

接続するビデオの音声モノラル出力の場合は、TVチューナーの、RCAオーディオ入力端子のL側(白)に接続してください。L側(白)はモノラル音声に対応していますが、R側(赤)は対応していません。

RCAビデオ入力端子にコードが接続されていると、ビデオの電源の入/切に関係なく、映像や音声がビデオ(VTR)に切り換わります。ビデオを使用しないときは、コードを外しておいてください。

RCAビデオ/オーディオ入力にナビゲーションシステムを接続している場合は、ビデオを接続することはできません。

# 取り付けの前に知ってほしいこと

## 取り付けのポイント

### 取り付け、固定する前に

まず仮接続を行い、本機が正常に動作することを確認してから、取り付けを行ってください。正常に動作しない場合は、接続に間違いがないか、もう一度チェックしてください。

### 粘着テープを貼り付ける前に

マジックテープや両面テープを貼り付けるところは、汚れをよくふきとってください。

### ノイズ防止のために

TVアンテナのアンテナコードは、20ピンRGBケーブル、電源リード線、スピーカーコード、車側のコード類からできるだけ離して配置してください。束ねたり、重ねたり、交差させたりしないでください。

ナビゲーションシステムと組み合わせる場合、TVアンテナおよびアンテナコードは、GPSアンテナやナビゲーション本体からできるだけ離して配置してください。

## 取り付け工具

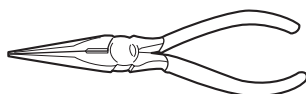
取り付けかたによって、使用する工具が異なります。取り付け作業を行う前に、取り付けに必要な工具を確認してください。



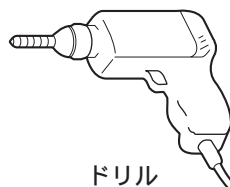
スパナ



プラスドライバー



ラジオペンチ



ドリル



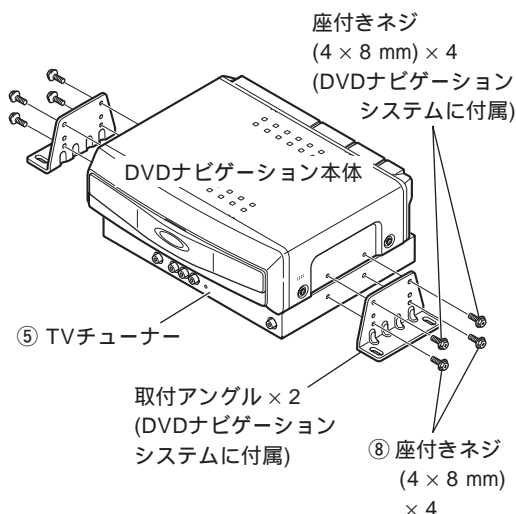
カッターナイフ

## TVチューナーの取り付けについて

### DVDナビゲーションシステムと重ねて取り付けられます

DVDナビゲーションシステム「AVIC-D919」や「AVIC-D717」と組み合わせた場合は、DVDナビゲーションシステムに付属の取付アングルで、ナビゲーション本体と重ねて取り付けることができます。

(詳しい取付方法は「DVDナビゲーションシステムの『取付説明書』」)



# TVチューナーの取り付け

## 取り付け上のご注意

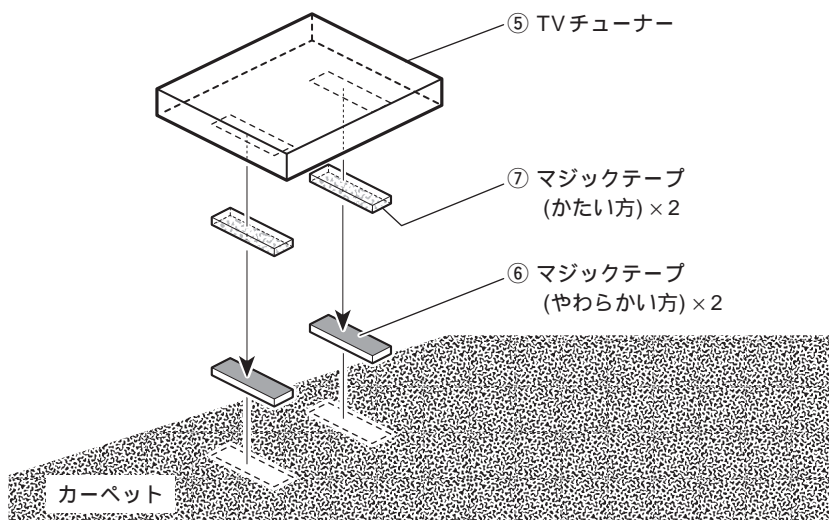
次のような場所には絶対に取り付けしないでください。高温により故障する恐れがあります。

- \* ダッシュボードやリアートレイの上のように、直射日光の当たる場所。
- \* ヒーターの吹き出し口の近く。

ドア近くの雨水がかかりやすい場所には取り付けしないでください。

フロントシートの下に取り付けるときは、シートのスライドに支障がないように取り付けてください。

付属のマジックテープ（かたい方）をTVチューナーの底面に、マジックテープ（やわらかい方）を取り付け場所に貼り付けます。

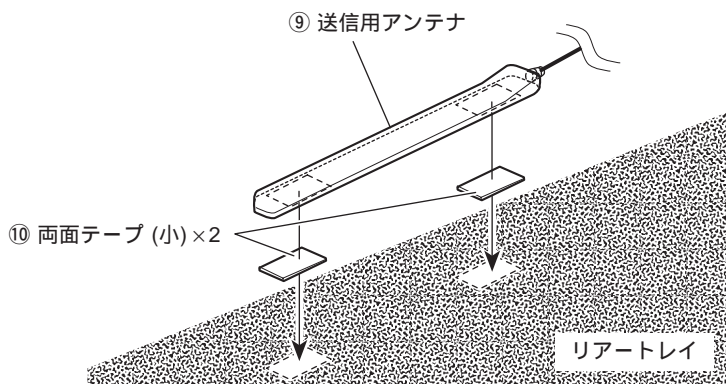


## メモ

マジックテープ（かたい方）がカーペットにくっつく場合は、カーペットに直接取り付けることもできます。この場合、マジックテープ（やわらかい方）は使用しません。

# 送信用アンテナの取り付け

付属の両面テープ (小) を送信用アンテナ裏面に貼り付け、カーステレオのFM電波の受信状態が良くなる場所に取り付けます。



取り  
付け  
かた

## メモ

内蔵のFMトランスミッター機能を使用して、本機の音声をFM付きカーステレオで聞いた場合、送信用アンテナの取り付け場所やラジオのアンテナによっては、ノイズが出たり感度が落ちる場合があります。

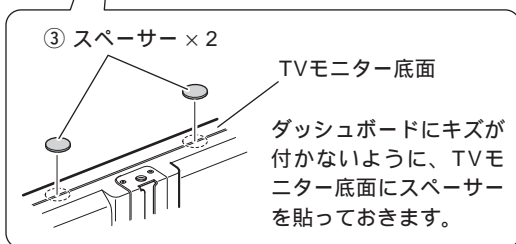
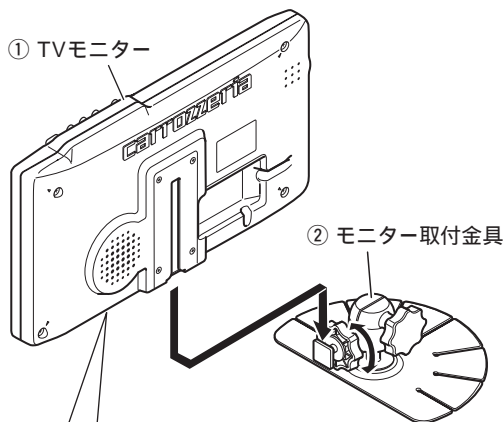
FMトランスミッターの実用到達距離は2 mです。  
(法律により電波の強さが規制されています。)

パイオニア製のIP-BUS入力付きのカーステレオと接続する場合 ( 9ページ ) は、送信用アンテナを取り付けなくても、本機の音声をカーステレオのスピーカーから出力することができます。

# TV モニターの取り付け

ダッシュボードの上に、モニター取付金具でTVモニターを固定します。

## 1 TVモニターに取付金具を取り付ける

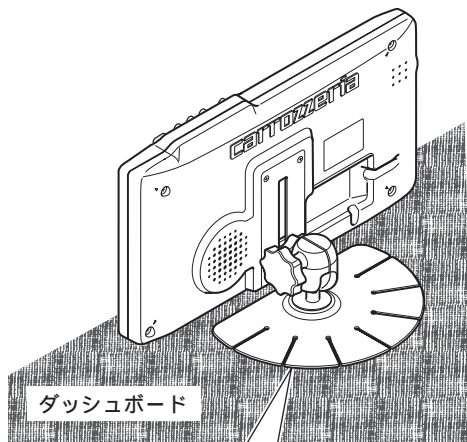


## 2 TVモニターを取り付ける位置を決める

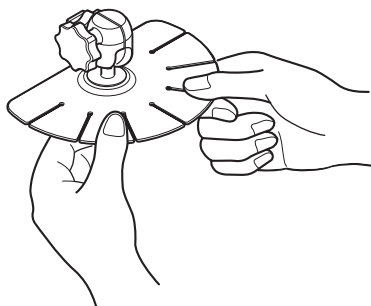
モニター取付金具の裏側の保護シートをはがさずに、ダッシュボードに当て、TVモニターを取り付ける位置を決めます。

次の場所を選んでください。

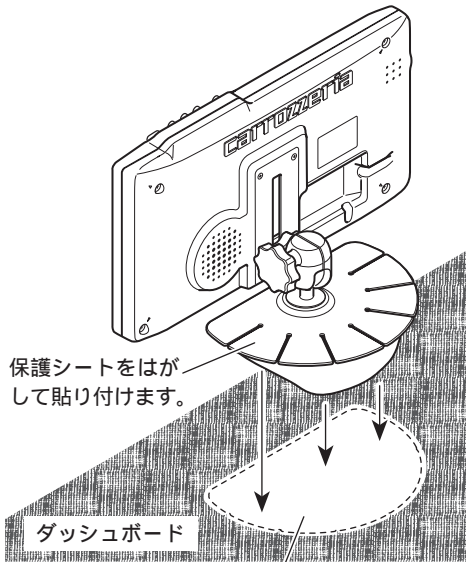
- \* 運転の妨げにならない場所。
- \* エアバッグなど車の安全装置の妨げにならない場所。
- \* TVモニターを傾けてもフロントガラスに当たらない場所。
- \* TVモニターの底面がダッシュボードに当たる場所。



ダッシュボードの形状に合うように、曲げてください。



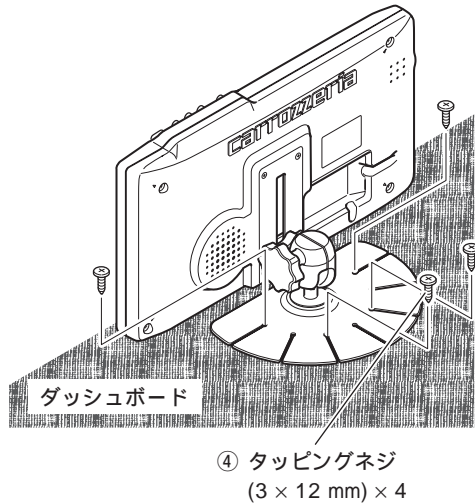
### 3 TVモニターをダッシュボードに貼り付ける



TVモニターを貼り付ける場所の湿気、ホコリ、汚れ、油などを取り除いてください。

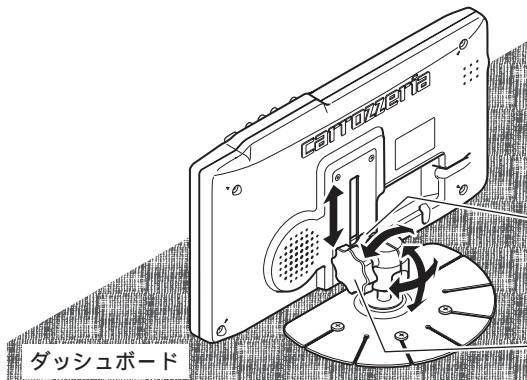
### 4 タッピングネジで固定する

タッピングネジで、モニター取付金具をダッシュボードにしっかりと固定します。



### 5 TVモニターの底面がダッシュボードに当たるように調節する

TVモニターを安定させるため、TVモニターの底面がダッシュボードに当たるように(TVモニターをダッシュボードの上に置くように)、上下の高さを調節してください。また、TVモニターを見やすい角度に調節してください。TVモニターは、下から見ると明るく見え、上から見ると暗く見えます。



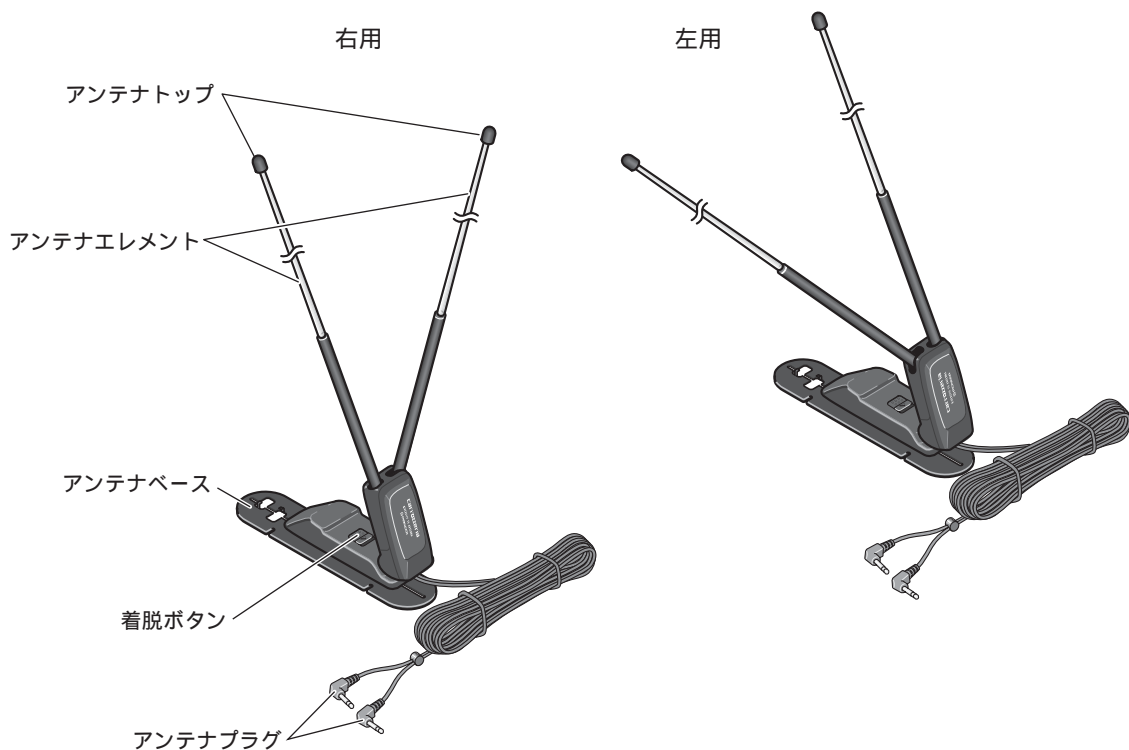
ゆるめたネジは、調節後しっかりと締め直してください。

TVモニターを上下に調節できます。

TVモニターの角度を調節できます。

# TV アンテナの取り付け

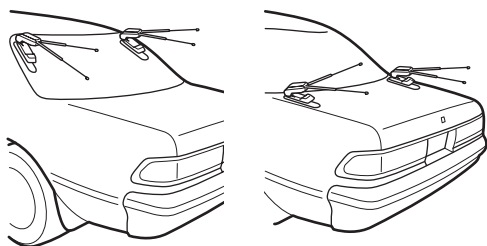
## 各部のなまえ





## 取り付け場所について

アンテナは、リアーガラスまたはトランクリッドに両面テープで貼り付けます。



アンテナをできるだけ高い位置に取り付けると、受信感度が良くなります。

リアーガラスに取り付けるときは、トランクを開けたときに、トランクがアンテナエレメントに当たらない位置（できるだけ高い位置）に取り付けてください。

トランクリッドに取り付けるときは、トランクを開けたときに、アンテナがリアーガラスに当たらない位置に取り付けてください。

リアーガラスに取り付けるときは、リアーワイパーの可動範囲を確認し、リアーワイパーの可動範囲内には絶対に取り付けしないでください。

ガラスアンテナや熱線の上には絶対に取り付けしないでください。

アンテナエレメントが車幅からはみ出ない場所、および車の後端より後にはみ出ない場所に取り付けてください。なお、1ボックスカーや2ボックスカーのリアーガラスには、絶対に貼り付けしないでください。

1ボックスカー 2ボックスカー



### 取り付け上のご注意

アンテナは確実に貼り付け、固定してください。確実に固定しないと、走行中に外れたりする危険性があります。

確実に貼り付けるため、取り付けは、天気の良い日中に行ってください。雨や霧の日など湿気の多いときに取り付くと、接着力が弱くなり、はがれやすくなります。

気温が低いときにリアーガラスに取り付けるときは、接着力の低下を防ぐため、両面テープの接着面と取り付け場所を、車内ヒーターやリアーデフォガススイッチをONにして暖めておいてください(20℃以上)。

リアーガラスアンテナ車の場合は、トランクリッドに取り付けてください。(リアーガラスに取り付けた場合、本機の電源を入れたままカーステレオでAM放送を受信すると、AM放送に雑音が入る場合があります。)

両面テープの接着面は、指で触ったり、貼り直ししたりしないでください。接着力が弱くなり、はがれやすくなります。

リアーガラスに取り付けるときは、アンテナを貼り付ける場所の湿気、ホコリ、汚れ、油などを、必ず付属のガラスクリーナー剤を使用して、きれいな布で取り除いてください。湿気、油などがあると、接着力が弱くなり、はがれやすくなります。

付属のガラスクリーナー剤は、塗装をはがすことがありますので車のボディには使用しないでください。

フッ素樹脂処理および再塗装された車のボディには貼り付けられません。

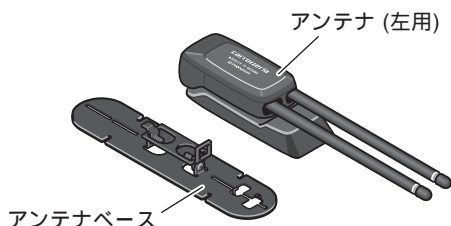
取り付け後、24時間以内は絶対に水気(水、雨、霧、雪など)に当てないでください。また、高速走行など、アンテナに無理な力が加わるようなことはしないでください。

# TV アンテナの取り付け (つづき)

## リアーガラスへの取り付けかた

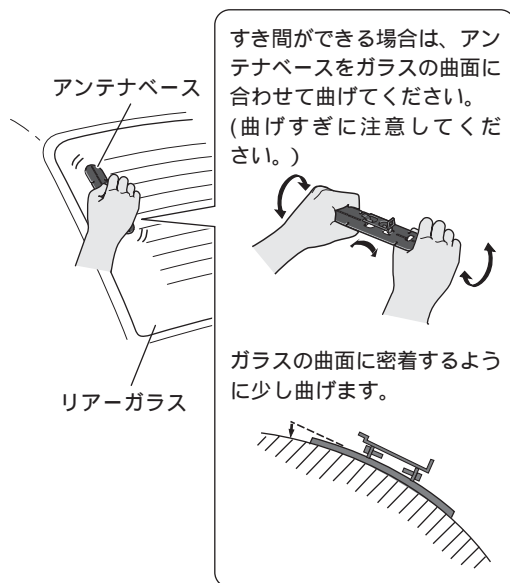
### 1 アンテナを外す

アンテナをアンテナベースから取り外します。  
( 23ページ)



### 2 アンテナを貼り付ける位置を決める

アンテナベースを、裏側の保護シートをはがさずにガラス面に当て、アンテナベースとガラス面に、できるだけすき間ができない位置をさがします。



### 3 ガラスクリーナー剤で、汚れ、油などを取り除く

- 1 付属のガラスクリーナー剤を、付属のクロスに付け、少し力を入れて拭きます。
- 2 クリーナー剤が白く乾いたら、水で洗い流します。
- 3 きれいな乾いた布でから拭きし、水分を完全に取り除きます。

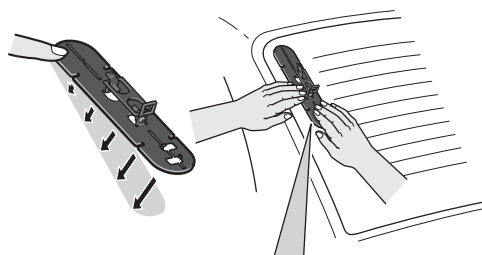


### 4 気温が低いときはリアーガラスを暖める

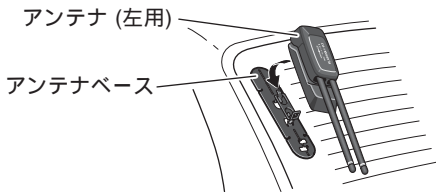
接着力の低下を防ぐため、車内ヒーターやリアーデフォガススイッチをONにして、リアーガラスを20 以上に暖めます。

### 5 アンテナベースをリアーガラスに貼り付ける

裏側の保護シートをはがし、先端から徐々に貼り付けます。

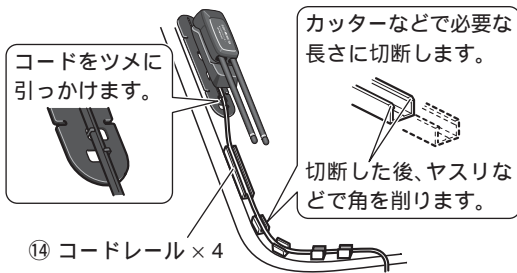


## 6 アンテナを取り付ける (☞ 23ページ)



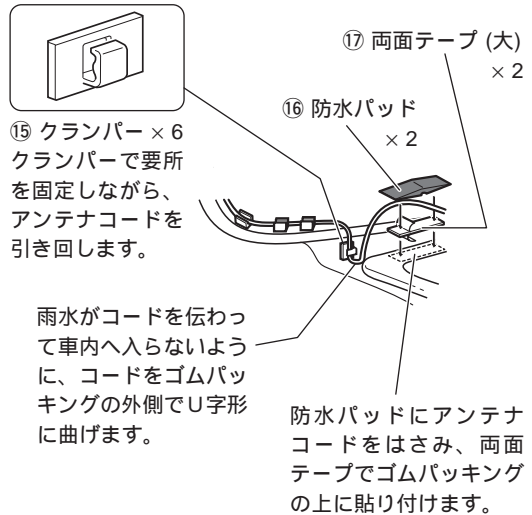
## 7 アンテナコードを固定する

付属のコードレールをリアガラスに貼り付け、コードを固定します。



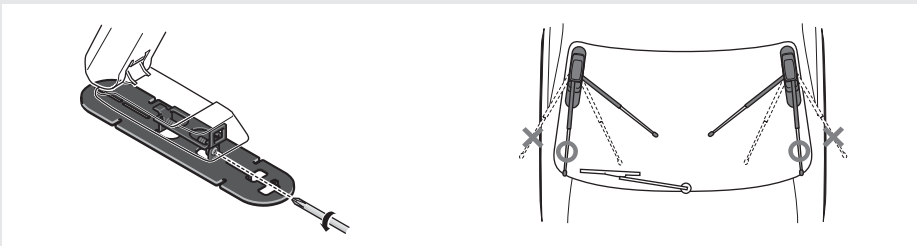
## 8 アンテナコードを車内に引き込む

付属のクランパーや防水パッドで、コードを固定します。



## アンテナの取り付け角度の調節のしかた

アンテナエレメントをのびたときに、外側のエレメントを内側にずらしても (☞ 22ページ) エレメントが車幅からはみ出る場合は、アンテナベースの前後2本のネジをゆるめて、車幅からはみ出ないように取り付け角度を調節してください。



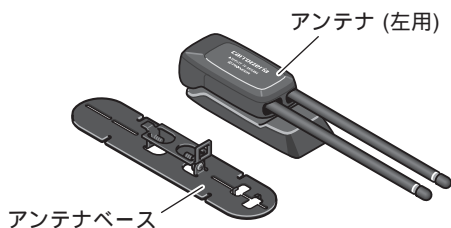
ゆるめたネジは、調節後しっかりと締め直してください。

# TV アンテナの取り付け (つづき)

## トランクリッドへの取り付けかた

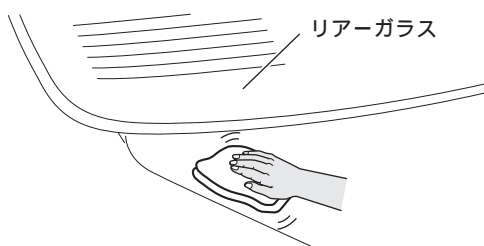
### 1 アンテナを外す

アンテナをアンテナベースから取り外します。  
(☞ 23ページ)



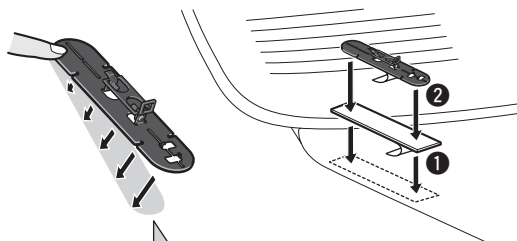
### 2 汚れ、油などを取り除く

アンテナを貼り付ける場所の湿気、ホコリ、汚れ、油などを取り除いてください。



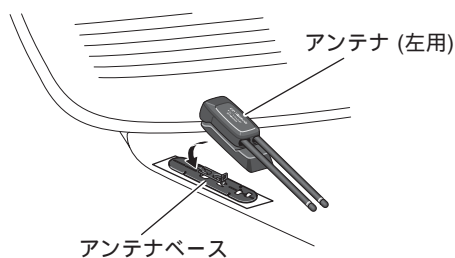
### 3 アンテナベースをトランクリッドに貼り付ける

- 1 透明シートをトランクリッドに貼り付けます。
- 2 透明シートにアンテナベースを貼り付けます。



トランクリッドに密着するように、指で強く押しつけてください。

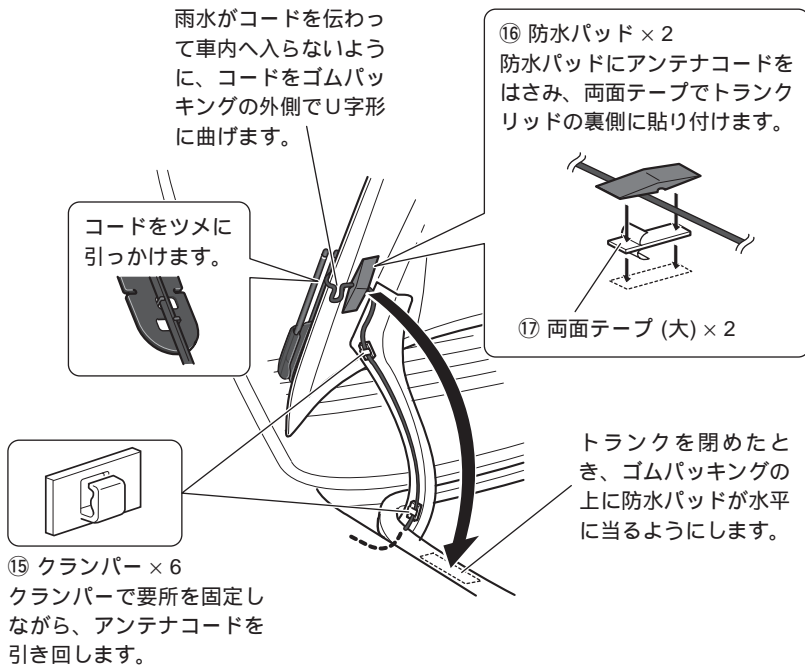
### 4 アンテナを取り付ける (☞ 23ページ)



# 5

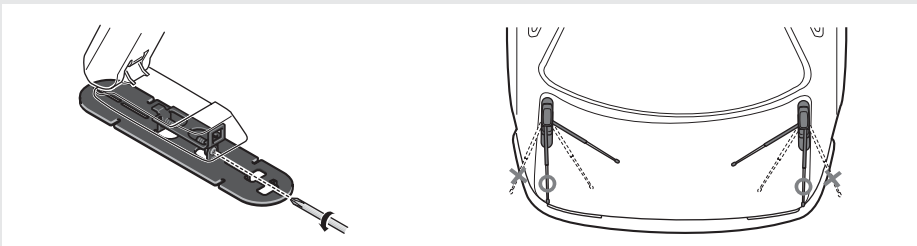
## アンテナコードを 車内に引き込む

付属のクランパーや防水パッドで、コードを固定します。



### アンテナの取り付け角度の調節のしかた

アンテナエレメントをのばしたときに、外側のエレメントを内側にずらしても ( 22ページ ) エレメントが車幅からはみ出る場合は、アンテナベースの前後2本のネジをゆるめて、車幅からはみ出ないように取り付け角度を調節してください。



ゆるめたネジは、調節後しっかりと締め直してください。

# TV アンテナの取り付け (つづき)

## アンテナの使いかた

### 1 アンテナを 起こす

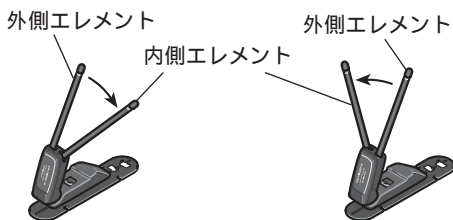


右用



左用

### 2 内側エレメントを 横いっぱいにする

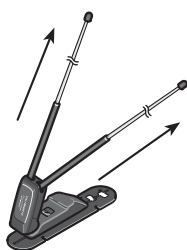


右用

左用

アンテナエレメントをのばしたときに、エレメントが車幅からはみ出る場合は、外側のエレメントも内側にずらしてください。

### 3 アンテナエレメントを いっぱいにする



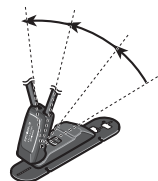
右用



左用

### 4 アンテナの角度を 調節する

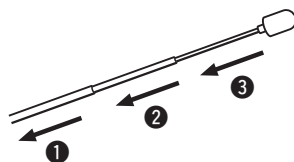
アンテナの角度は、4段階に設定できます。受信感度の良い角度に調節してください。



水平よりやや上向きに調節してください。

### アンテナエレメントを収納する際 のご注意

エレメントの太い部分から順に収納してください。先端は細くなっていますので、ていねいに扱ってください。



### メモ

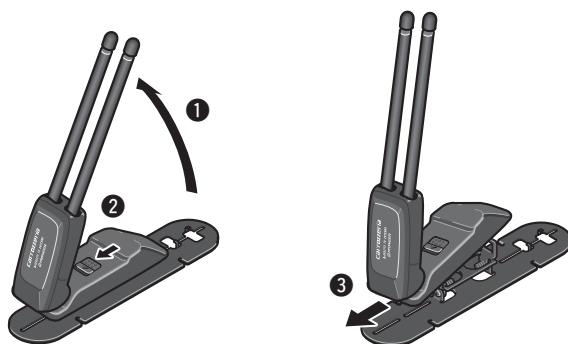
トンネル内や山かげ、ビルの谷間など、電波がさえぎられやすい場所では、鮮明な映像が得られない場合があります。

## アンテナの着脱のしかた

自動洗車機で洗車するときや、長時間駐車する場合は、アンテナを取り外し、トランク内に収納してください。

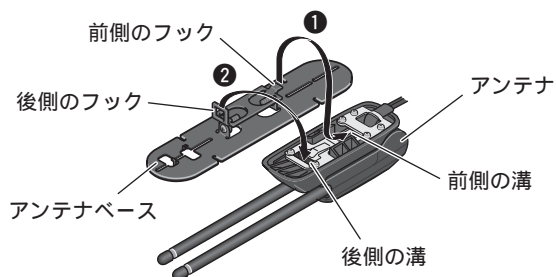
### アンテナの外しかた

① アンテナを起こして、② 着脱ボタンを押しながら、③ アンテナを矢印の方向にスライドさせます。



### アンテナの取り付けかた

① アンテナベースの前側のフックをアンテナの前側の溝に引っかけて、② アンテナベースの後側のフックをアンテナの後側の溝に差し込みます。（“カチッ”と音がすることを確認してください。）



### アンテナの取り扱い上のご注意

アンテナおよびアンテナコードは、ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品でふかないでください。表面が侵されることがあります。アンテナエレメントにゴミや汚れが付着し、スムーズに伸縮しなくなった場合は、ねり状ワックスなどでエレメントの金属部分をみがいてください。

アンテナエレメントにアクセサリなどの飾りを付けしないでください。無理な力をかけると、エレメントが折れ曲がる恐れがあります。

# 動作を確認する

接続・取り付けが終わったら、次の操作を行って、本機が正常に動作することを確認してください。

## 1 接続・取り付けを もう一度確認する

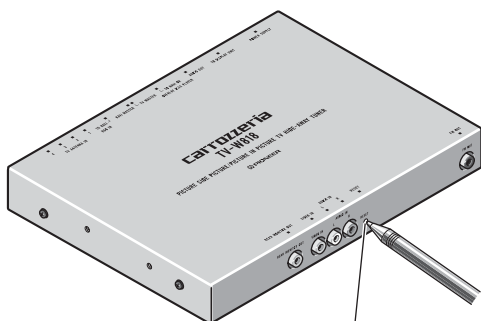
接続・取り付けに誤りがないか、各コネクタは確実に接続されているか、もう一度目で見て確認してください。

## 4 本機の動作を 確認する (☞ 『取扱説明書』)

## 2 車のエンジンをかける



## 3 ボールペンの先などで リセットボタンを押す



リセットボタン